



6月定例議会

6月定例会 町政を問う 一般質問



Q 不要財産の処分は現状を把握して

若林議員
町有財産として現在利用していない土地や建物があります。将来必要としない物件を確認して、公募の上、売却や地区への払い下げなど処分する考えは。

Q 登記事務は速やかに未登記解消に努力

若林議員
現在、町有財産として取得している一部の土地が未登記になっています。登記事務の体制や状況を把握し、速やかに未登記解消を進めていくべきでは。

若林達治議員
飯南町は、実質公債比率二三・八%と県下で三番目、長期債務比率は四番目となり、極めて厳しい状況です。予算執行に当たり、今後、短期・中期にわたり、どのようにして財政の健全化を図っていくのか。

山崎英樹町長
平成十八年三月に行われた政改大綱を策定し、年度別実施計画に基づき改革に取り組んでいます。税収の伸び悩みや地方交付税の削減など、厳しい状況となり、歳入に見合った歳出構造に転換する必要があります。

また、本町は財政の根幹である地方交付税改革の影響が大きく、財政基盤の確立に向け国に対し引き続き強く要望していきます。



Q 琴引フォレストの今後は町民の意向を参考に

伊藤議員
琴引フォレストパークは、一九年度末に一億三千万円余の返済が必要ですが、返済計画は、同社の今後は、早急に座談会を行い、町民のみなさんに意向を聞く必要があります。
また、覚書の一億九千万円の基金取り崩しによる処理の真意は。

Q 年金問題への対応は窓口開設で
伊藤好晴議員
社会保険庁による年金支払い記録不明問題解決のために、本町への相談窓口開設の考えと、台帳・マイクロフィルム等の過去のデータが

残っていないか調査し、解決に協力する考えは。また、昨年施行された年金の減免、納付猶予制度の周知は。

山崎英樹町長
社会保険事務所の出張相談は困難とのこと、町職員による相談窓口を四ヶ所設置して対応します。

年金データの保存状況は、赤来地域は平成三年まで原紙で、以降一三年まで磁気テープ、頓原地域は平成七年から一三年まで磁気テープで保存があり、調査に協力します。減免等の制度は周知に努めます。

Q 国保料抑制と滞納者対策は現行水準で

伊藤議員
国保料引上げで負担感が高まっています。基金取り崩し、一般会計からの繰り入れ等で引き下げの努力が必要では。また、滞納者への資格者証の発行は、適切な医療が受けられない場合が発生しており、被保険者の事情を考慮した対応をすべきでは。

山崎町長
本町の医療費は、年間一人当たり一般で、県平均より九万円高く、国保全体では六万円高

い状況です。基金に余裕が生じれば、引き下げを考えます。

また、一八年は軽減制度を活用し、全体の六五%の世帯で軽減措置を適用し三、三〇〇万円軽減しました。健康(まめ)な飯南二一計画を實踐し、病院にかからない健康づくりに努め、国保料引き下げに努力します。

資格者証の発行は法的に義務付けられており、緊急時は保健の使える短期証の発行で対応しています。

山崎町長
琴引フォレストパークの償還金については、平成一九年事業計画の状況では、返済が自力では不可能です。七月に四地区で座談会を開く予定で、資料を示し、町民のみなさんご意見をもとに方向付けをします。一億九千万円に対する考えはありません。